



10月になりました。今年度も後半戦スタートです。年を重ねる毎に、1年が短く感じられます。今年も新型コロナウイルス感染症が、日常生活と切り離せない状況だったこともあり、どこにも行けなかった…と負の思いがよぎります。でも、皆さんの感染対策の頑張りで、院内クラスターを起こさず、教育委員会の研修も、予定通り実施できています。今年度から実施している「研修参加後レポート」の取り組みで、研修会の学びが「セクション内の小テスト実施によるスタッフへの研修内容の浸透」や「ケアの見直し」などに結びついています。教育担当者として、とてもうれしい報告です。負の思いも打ち消されます。★

## ラダー1・II対象 看護過程研修

講師は青森中央学院大学の秋庭教授です



看護過程③のグループ検討の様子です

今年度から、「看護過程」研修を4回シリーズで行っています。対象ラダーレベルは、1・IIの方々です。  
 ①では、基礎となる考え方と、アセスメントに必要な情報について学びました。②では、共通事例をもとに、総合アセスメントと看護計画、③では、自分の担当患者の事例をアセスメントシートと看護計画シートにまとめ、グループで討議しました。④はケーススタディ発表会を予定しています。



## ★本のご紹介★



職場での指導(以下「OJT」とする。)は、人材育成の基本となるものであり、実務を通して能力の開発・伸長が図られる最も効果的な研修です。  
 「指示したことができていない!」「教えたのに、教わっていないと言われる…」なんてことないですか?  
 現在プリセプターの方、今後プリセプター予定の方、子育て中(?)の方、マンガも使って、教える技術を説明しているこの本、オススメです!(図書室にあります)



★来月は教えるラダー自己評価ついて、取り上げたいと思います★

取り上げて欲しいことは、高畑へ! 教育担当: 高畑

